

# 令和2年度 第2回専門職(法律・医療・福祉・行政)のための権利擁護研修会

日時：令和3年3月24日(水) 13:30~15:30

場所：日進市民会館 小ホール

内容：①講演「人生会議は踊る」 木全秀人先生(きまたクリニック院長)

②グループワーク「終末期の思いについて」コーディネーター福島美佐子氏

人員：参加者98名

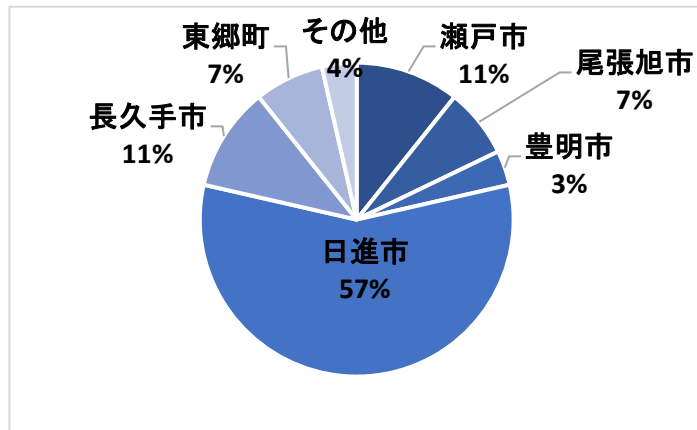
(会場35名、ZOOM53名、センター職員8名、講師2名)

## ■会場参加者アンケート集計(回答28名)

### ●所属市町

	アンケート 回答数	全体数
瀬戸市	3	3
尾張旭市	2	2
豊明市	1	2
日進市	16	20
長久手市	3	3
東郷町	2	4
その他	1	1
計	28	35

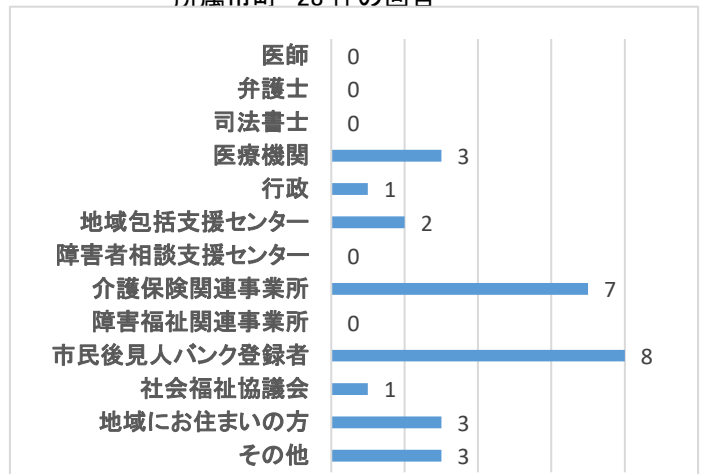
所属市町 28件の回答



### ●所属(重複回答あり)

	アンケート 回答数	申込書 記載の 所属
医師	0	2
弁護士	0	0
司法書士	0	0
医療機関	3	3
行政	1	2
地域包括支援センター	2	3
障害者相談支援センター	0	0
介護保険関連事業所	7	11
障害福祉関連事業所	0	0
市民後見人バンク登録者	8	12
社会福祉協議会	1	0
地域にお住まいの方	3	3
その他	3	0
計	28	36

所属市町 28件の回答



「アンケート回答数」が「申込書記載の所属」より多くなる理由:

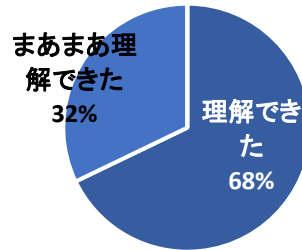
アンケート回答数は無記名で本人がチェックした項目の合計数です。全体数は受付名簿から事務局が所属を分類した合計数です。

\*「〇〇社会福祉協議会居宅介護支援事業所」所属の場合、事務局は「介護保険関連事業所」に分類(全体数)、本人は「社会福祉協議会」に☑してアンケート回答数に反映されたと思われます。

\*「医師」の場合、事務局は「医師」に分類(全体数)、本人は「医療機関」に☑した可能性が考えられます。

① 講演(木全秀人先生)の内容について、理解できましたか

理解できた	19
まあまあ理解できた	9
よくわからない	0
計	28



【理解できた】

市民後見人バンク登録者
○とても良かった。今まで聞いた話とはずいぶん違って良かった。木全先生の話し方がとても分かりやすかった。
その他
○エンディングノート等記入していても、全部が実行されないとは思っていましたが、記入しない人とのかわりがないとお話にはびっくりいたしました。
○安楽死と尊厳死など具体的に再確認できました。また、人生会議について、もう少し地域に浸透していくように、多職種で関わったり情報交換できるようにしたいと思いました。
○とても話が分かりやすかったです。人生会議についての理解が深まりました。
○ACP＝人生会議の意味・定義など分かりやすく説明してくださり有難うございました。
○ゆっくりとした話し方で資料もわかりやすかったです。
○ACP（人生会議）の進め方の中で、どうしたいかだけでなく、その理由をきちんと伝えることで、参加者により自分の考え・思いが伝わるのだろうと思いました。
○ご本人やご家族のご希望を聞く時の参考にさせていただこうと思った。人の気持ちは変わるため、時期をみながら、再度聞き直し？再確認をすると良いなと思いました。
○最期、後悔のない生き方が行えるように ACP の活用を、と言われているが、どのように関わっていったら（よいか）わからなくなってしまったので、進め方の実例がとても良かったです。
○ACP について分かりやすく説明していただき、楽しく学ぶことができました。
○わかりやすく教えていただけだったので良かったです。
○ACP がなかなか進まない中、やっぱり大切なことなのでもっと知ってもらい広がってほしいです。
○進め方のパワーポイントがなかったのではしかったです。とても分かりやすい内容で具体的に進めるイメージがもてました。
○後半の話をもう少し聞きたかった。

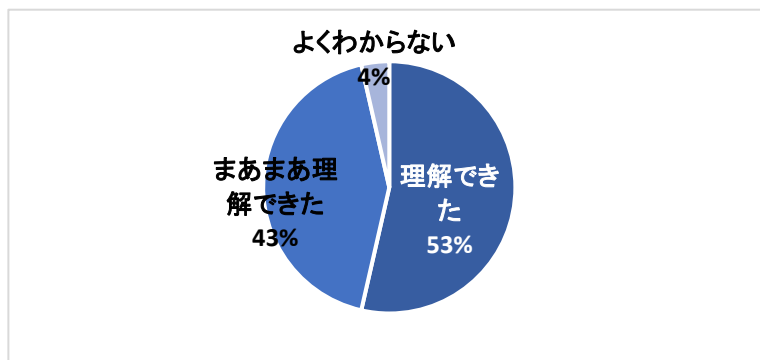
【まあまあ理解できた】

市民後見人バンク登録者
○最初のルールのスライドもあるとよかったと思います。具体的な説明の仕方があり分かりやすかったです。これほど丁寧なプロセスが踏めると気持ちの整理が付きやすいだろうと思います。
○資料（レジメ）にない話を聞く時に必死に書き留めました。
その他
○尊厳死・安楽死（積極的・消極的）、その違いも難しく、私は尊厳死、消極的安楽死はありではと思ったが、色々難しい問題あり、そのためにも ACP 必要と思った。

○わかりやすかった。一部難しかった。お医者は大変だと思いました。

## ② もしバナゲームを用いての終末期の思いは実感できましたか。

理解できた	15
まあまあ理解できた	12
よくわからない	1
計	28



### 【実感できた】

#### 市民後見人バンク登録者

○今の自分の思いを確認できた。グループの他の方の思いをいろいろ聞いてよかったです。  
○同席の方がとても話しやすく楽しかったです。

#### その他

○人？それぞれ、思いは違うが、意思決定が事前に考えられるもしバナ、面白かったです。  
○改めて終末期について考え、自分の死ぬ時のことを考えさせられる良い機会でした。家族や友人と一緒に思いを深めていけたら良いなと思いました。  
○今まで終末期について自身のことを考えたことがなかったので良い機会になりました。自身がどう考えているのか、見える化になり、興味深かったです。  
○自己の考え、価値観、終末期にどうしたいか、家族を介護中ですが、話し合いを繰り返し、お互いに知ることから一歩はじめようと思います。患者様、ご本人の意思の尊重を汲みとれるように寄り添える気持ちを持ち続けたいです。とても勉強になりました。ありがとうございました。  
○カードを使ったゲームであれば、利用者様ともやれると思った。  
○初めて参加しましたが、とても深く考えさせられました。自分の最期のことを初めて考えたような気がします。  
○初めてでしたけど、よくわかりました。  
○また自分の想いを確認できてよかったです。  
○初めてゲームを行ってみて、その方の価値観を知る良いきっかけになると感じました。

### 【まあまあ実感できた】

#### 市民後見人バンク登録者

○自分が終末期にどう思うか考えることができた。それぞれに選ぶカードも違うし、考えることも違う。それぞれのおかれた立場や経験から重要に思うことが違うのではないかと感じる。今後誰かの終末期に関わることがあれば、自分の価値観にとらわれず本人の意思をくみ取り、柔軟に接したい。  
○自分が何を大切に思うのか、少しずつ考えることができてよかった。

#### その他

○その人の仕事で考え方も違う。  
○まだ、終末期が身近でなく、また、身近であると想像するだけで胸がチクッとしますが、ゲームを通して、本当に「もし…」という前提で今の自分の思いと向き合えたように思います。

- 残されていく人への気持ちを考える、という視点はなかったが、「残される人」「残していく人」という立場の違いを考えることが出来るようになるとういと思いました。
- 普段、自分のこととしては考えていなかったのに、考えるきっかけになりました。去年、自宅で親を看取ったので、その思いとリンクしてしまいました。
- 初めてもしバナゲームをしましたが、選ぶカードが人それぞれであることを再認識しました。
- お金も大事、良い主治医、自分の価値、支援者

### 【よくわからない】

その他

終末期の実感より、自分自身のことが、大切にしているものとかわかり、他の人の思い、考えも聞けて楽しかった。

③ 今後取り上げてほしい研修等、その他ご意見がありましたら自由にお書きください。

その他

- 専門外のことを取り上げていただければ参加したいです。
- 後見人制度のわかりやすい講座。生活相談員の養成。